

宍粟市地球温暖化対策地方公共団体実行計画（事務事業編）に係るCO<sub>2</sub>排出量

(t-CO<sub>2</sub>)

	平成 25 年度 (2013 年度)	平成 26 年度 (2014 年度)	平成 27 年度 (2015 年度)	平成 28 年度 (2016 年度)	平成 29 年度 (2017 年度)
電気	9,825.1	9,721.3	8,873.1	8,885.1	8,685.5
軽油	100.8	90.5	72.4	75.0	69.8
灯油	622.4	642.3	682.1	699.5	739.4
A重油	1,400.9	1,281.7	1,154.3	1,306.0	1,308.8
液化石油ガス (LPG)	335.9	371.9	305.9	239.9	299.9
合計	12,285.0	12,107.5	11,087.7	11,205.6	11,331.0
削減率	基準年	-1.4%	-9.7%	-8.8%	-9.6%

【参考】電力に係るCO<sub>2</sub>排出係数を基準年（平成 25 年度）の数値で固定した場合

(t-CO<sub>2</sub>)

	平成 25 年度 (2013 年度)	平成 26 年度 (2014 年度)	平成 27 年度 (2015 年度)	平成 28 年度 (2016 年度)	平成 29 年度 (2017 年度)
電気	9,825.1	9,626.2	9,300.0	9,348.0	9,221.1
軽油	100.8	90.5	72.4	75.0	69.8
灯油	622.4	642.3	682.1	699.5	739.4
A重油	1,400.9	1,281.7	1,154.3	1,306.0	1,308.8
液化石油ガス (LPG)	335.9	371.9	305.9	239.9	299.9
合計	12,285.0	12,012.5	11,514.6	11,668.4	11,638.9
削減率	基準年	-2.2%	-6.3%	-5.0%	-5.3%

※ 端数処理の都合上、内訳と合計は必ずしも一致しません。

※ 宍粟市地球温暖化対策地方公共団体実行計画（事務事業編）においてCO<sub>2</sub>排出量の算定対象は、市が直接行う全ての事務・事業のうち「エネルギーの使用の合理化等に関する法律」で算定対象となっている温室効果ガスとしています。